

【ものづくり 人づくり 地域づくり】

5/28 ~ 6/2 親子で知ろう 戦争と暮らし展 in つくば市民ギャラリー

親子で知ろう「戦争と暮らし展」 ご来場ありがとうございます！



平和の折り紙を折る



戦時中の先生と子ら



つくば市江口さんのお話し



土浦市の川津先生の子どもの時の絵を見入る子ら

光景まざまざ 戦争と暮らし展

ご来場ありがとうございます。

一人一人は選ぼうのなかった戦争。国策には、国民の願いなどこれっぽちもなく、人々の暮らしを闇へと突き落とした。死へ追いやられたおびただしい無言の命に目を閉じる。

常総生協「食と命のシリーズ」連続講座は、過去を受け止め、今の生き方とこれからを静かに問い続けます。

「君は何年生？4年生。そうか。僕はちょうどその頃、あの写真のようだったよ。戦闘帽とゲートルを巻いて学校へ通った・・・」土浦のおいちゃんのお話し。

「奉公袋」の形見の日の丸旗の寄せ書きを持参の人もいらした。痛々しく重々しい戦争の歴史は、意識しない私たちの毎日の今に

続いてある。

ギャラリーの建つ一角の池は、見飽きることのないながらも親子のお通りがある。

展示コーナーからは語りかけが聞こえます。傍らには、子どもたちの新たな歩みが見えます。

戦争当時の写真や地図を前に弟に説明している・お兄ちゃん。生協懇談会でお会いしたあの子？“お久しぶり”を合図で話す・お母さん。あの時のウチの子よ！お元気？子らの成長振りに感嘆符。

時代が不気味に動き出している今、わたしたちはこの子らに何を語り続けるか・・・(理事長村井 記)

5/28～6/2「親子で知ろう 戦争と暮らし展」



組合員から寄せられた絵本



つくば市の江口さんが語りかける



「よい子の皆さんへお願ひ」
どんぐり（かし、なら、くぬぎ、
とちの実）は皆さんのお腹
を一杯にさせる・・・ウント
拾って薄山食べませう。



耳・目・ハナを指でおさえ
口をあけて爆風にたえる。
小指でハナをしっかりとさえ



土浦市の川津先生のお話し



1935年、アジア侵略の流れに
乗った家庭に生まれて。生まれ
た時にもう戦争ははじまっていた。
そしてじわじわ広がった。

東京から旧満州ハイルル市へ。
在満国民学校の暮らし。五族協和
のウソ、拷問される中国人青年、
通学路に「軍隊慰安所」。

そして1945年8月9日ソ連参戦。
突然の空襲、もぬけの殻の広東
軍基地、ハイルル脱出。
人民裁判、街は内戦、少年兵の
遺体、暗い夜の出来事・・・。



奉公袋と
日の丸国旗への
寄せ書き



【協力・資料提供】

江口昌子さん、金城園弘さん、川津皓二さん、鈴木さん、
小張佐恵子さん、武谷妙子さん、（資料提供してくれた組
合員）、飯島洋さん、大月書店、戦争と平和の資料館ピー
スあいち

【平和の集い委員会】

高橋（つくば市）、丸町（守谷市）、中川（牛久市）、青柳（牛
久市）、関谷（土浦市）

「親子で知ろう戦争と暮らし」展

実行委員長 関谷和子



今回の企画は、生協の組合員から
寄せられた資料を展示して、そこでお年寄りから
お話を聞いたらいいんじゃない？というような気
楽な雰囲気構想が浮上しました。

しかし、組合員さんのお宅を尋ね、打ち合わせ
会議を積み上げるうちに、「戦争を知らずに平和を
唱えるわけにはいかない」という想いが強くなり、
6日間にわたるパネル展とお話し会という大きな
事業になりました。

会場に入るとすぐ「ごあいさつ」があります。「竹
やり訓練」「疎開」「お腹がすいて」という文言に
「ほんとにこうだったんだよ！」と言葉を掛けてく
ださる男性がいました。

会場の配置は、年表と戦争地図に続いて、太平
洋戦争、沖縄戦、広島・長崎、暮らし、という4
つのパートに分けた写真パネルの展示、そしてビ
デオ上映コーナー、組合員から寄せられた資料、
生協の紹介・委員会の活動紹介、というものでした。

その他とところどころに置いたテーブルには絵本
や資料、折り紙や画用紙、ハサミや色鉛筆。会場
の隅々にはかわいらしいお花。ゆっくり本を読ん
でもらったり、折り紙や切り絵でくつろいでもら
えるよう、みんなで工夫しました。

そして、5月29日から6月2日まで毎日行な
われたお話し会、重くて辛くて心に突き刺さる
ようでしたが「戦争を知る」ことは体験した人か
ら直に話を聞くということに尽きると思いました。

私たち「平和の集い」委員も理事の方々も職員も、
忙しい中、大変な取り組みだったと思います。

でも、平和を求め続けることは戦争を知り、未
来に伝えつなげることであり、それは命を守るた
めの活動に直結します。今回の催しを通じて日本
の戦争を大まかに知ってもらい、これをきっかけ
に想像力と探究心を深めていただけたら幸いです。

ひとつでも「楽しい」「嬉しい」「充実した」というワク
ワク感を得られたら自分の中に♡マークがひとつ増えま
す。最終日、若い外国人のパパママとベビーカーの男
の子、帰り際に折り紙の風ぐるまをあげてパイパイって
手を振ったら、男の子が投げキスを返してくれました♡

「親子で知ろう 戦争と暮らし展」では、組合員から戦時中の貴重な写真や資料を提供頂きました。そして戦争を生身で体験された先輩たちから貴重なお話しを頂きました。都合で会場には来られなかった家族もいらっしゃったと思います。この国のありかたも問われる参院選挙を7月にはさみ、戦争が終わって68年目の夏、8月15日が来ます。わたしたちが三世代にわたって、何を引継ぎ、そして次の世代に手渡すか。貴重なお話し・貴重な歴史資料を決して無題にしないために、これから2ヶ月かけてこのNewsletterで少しずつ、より多くの組合員家族にお伝えしてゆきます。

【2013 業務改革 「新しい時代に対応した情報配信と共有」】

「産地ビデオレター」 配信をはじめました！

産地からのフレッシュな情報をご登録頂いた組合員に「動画」で配信しています。

今年度の事業改革のひとつ「新しい時代に対応した情報発信と共有」の一環で開始しました「産地ビデオレター」。毎週、産地の「今」の様子を生産者のコメントを交えながら配信しています。

現在 570 人の組合員が登録され、5月から開始して通算4産地をご紹介します。

編集方法や内容には、まだまだ改善の余地はありますが、産地の「今の様子」をとにかく早く配信することを心がけていきます。

今後も産地からの「花が咲いたよ！」とか「子牛が生まれたよ！」「やっとできたよ新商品！」など、産地になかなか行けなくても「行った気になれる」楽しい情報配信を心がけます。

たくさんのご登録と、組合員から生産者へ「動画見たよ！」のお便りもお待ちしております。

※配信ご希望の方は、下記「申し込み用紙」をご提出頂くか、下記までメールください。
※過去の配信動画は、常総生協のホームページで見ることができます。



(5月2週配信)
趙さんの味 (宮城県・仙台市) の李さんから、キムチの特徴。



(5月3週配信)
江川農園 (神奈川県・小田原市) の江川さんからは、今年の梅の様子と後継の息子さんの紹介。



(5月4週配信)
「めぐみちゃん」コシヒカリ (茨城県・常総市) の田植えの様子。



(6月1週配信)
大石製茶 (静岡県・清水市) の大石さんを茶畑から製茶工場まで追っかけ取材。

(次回以降の配信予定)

- ・高橋徳治商店 (宮城県・石巻市)。7月に落成式を迎える新工場の紹介と高橋社長からのメッセージ。
- ・まるたか水産 (宮城県・石巻市)。10月出荷予定の前浜かきの様子。
- ・NPO 相馬はらがま朝市クラブ (福島県・相馬市)。松前漬「ねぼうま 2013 年バージョン」の紹介と高橋さんからのメッセージ。

【組合員からの感想】 (キムチの「趙さんの味」編)

■早速見ました！だし、無添加にこだわった商品だと分かり良かったと思います。試しに買ってみたいになりました。(守谷市の組合員)

■さっそくビデオレター(?) 見ました～。いい感じでした！顔が見えると買いたくなりますね。一度は、味を見てみたいなって思いました。(守谷市の組合員)

■早速ビデオレター見せていただきました。導入部分の割にメッセージの部分が短くあっけなく終わってしまいました。もっとキムチを作っているところやスタッフが写っていてもいいかなあと思

いました。(柏市の組合員)

■こんにちは～拝見させて頂きました！ 添加物を使用していない部分のアピールは良かったのですが、使用している白菜などの、産地や農薬状況はどういった感じなのかな～？と、気になりました。キッチンが清潔そうな感じで、印象はよかったです。(つくばみらい市の組合員)

- ・みなさんからの感想、今後もぜひお寄せください！
- ・撮影の現場ですが、生産者のみなさん、カメラの前では「恥ずかしがり屋さん」が多く、いつもの調子がなかなか出てきません(笑) 冗談も交えながら、毎回「緊張」をほぐしてから撮影です。
- ・さて、組合員さんの中で、「動画見てみたいけど、パソコン触らないし、分からないから・・・」という組合員さんは近所の組合員さんのおうちで一緒に見るか、供給担当者に一声かけてください。供給担当者が持参している端末でも見ることができます。

【産地ビデオレター・配信申し込み用紙】

※注文用紙と一緒にご提出ください。

コース _____ 班名 _____

お名前 _____
(組合員番号 _____)

・メールアドレス ※分かりづらい記号は振り仮名を振ってください。

・「産地ビデオレター」を見る予定の機種 ※○印を。複数可。
(ふつうの携帯 、 スマートフォン 、 パソコン)

わたしたちのいのち・くらしと憲法をみんなで考えてゆくために

近くで開催される憲法講演会を紹介します

今、福島の人々はふるさとを破壊され奪われて追い出され、今度は強制送還させられようとしています。放射能をまき散らし、健康で文化的な生活、人格権、家族・コミュニティを破壊してなお誰ひとり罰せられない。

今、私たちの生協も参加している「東海第2原発差止訴訟」でも、原発は

- 憲法25条（生存権、健康で文化的な生活）
- 憲法13条（生命・自由・幸福追求の権利）
- 憲法22条（居住・移転・職業選択の自由）
- 憲法26条（教育を受ける権利）
- 憲法27条（勤労の権利）
- 憲法29条（財産権の不可侵）

に違反していることを主張して、最高裁まで射程に入れて、正面から争うこととなりました。

今自民党政権は国内の人権破壊のみならず、他国に対して

も国防軍をもって集団的自衛権を公使しようとしています。

「平和、国民主権、基本的人権」・・・平和で穏やかにならすが、いつのまにかなし崩しに破壊されてゆく。

この国の主人公は国民であり、国民のいのち、くらしあってこそ。再び気がついたら、かつてのように声もあげられない、人を殺すことに動員されるような国にはなりません。

今、基本的人権の制限や集団的自衛権の行使のために「改憲」を行おうとする動きが公然と政治日程が上がっています。いのちと暮らしを守るのは主権たるわたしたち国民。次世代にどのような社会を引き継ぐかの瀬戸際に。

7月参議院選挙がひとつの歴史の分岐点になるかもしれず、身近に開催される憲法をめぐる企画を紹介いたします。

小森陽一さん講演会



これからの日本を考える

世界で日本国憲法を輝かせるために

講師プロフィール: 1953年東京生まれ。東京大学大学院教授、「九条の会」事務局長。主な著書に『漱石論—21世紀を生き抜くために』(岩波書店)、『天皇の玉音放送』(五月書房)、『最新宮内省政治講義』(朝日選書)、『漱石を読みなおす』(ちくま新書)、『3.11を生きるのびる—憲法が息づく日本へ』(かもがわ出版)『泥沼はどこまで一言葉を疑い、言葉でたたかう』(かもがわ出版)など。

6月29日(土)
13:30~16:00
筑波学院大学大講堂
参加費 500円

●主催● 小森陽一講演会実行委員会
憲法9条の会つくば <http://peace.arrow.jp/tsukuba/>
●連絡先● Tel080-5888-7824 Fax 029-856-2286

特別団体 実行委員募集中!



もし憲法が変わったら?

自民党案にある「国防軍」が設置されたら、世界の平和は遠のきます。日米安保条約の名のもとに、国防軍と名を変えた自衛隊が米国の世界戦略に組み込まれ、若者たちは戦地に送られ、同時に徴兵制が敷かれる可能性が強いと言えます。

安倍政権の本質は?

過去の日本の侵略戦争を正当化し、美化し、慰安婦問題にみられるように歴史を否認し、日本の責任を否定するものです。集団的自衛権を発動させ、いよいよ国防軍の設置、基本的人権の制限、天皇を元首に、など憲法を改悪し、憲法を国民主権から国民支配へと転換させる意向です。

民意は社会を変えられるか?

「日本社会の構造を変える」という一致点を、広範な草の根で作し、市民運動が「シングルイシュー」で運動を広げ、進めながら討論を重ねることで、相互連帯の在り方を構築し、あらゆる人々と全ての生きものをつなぐ、命を守る思想を中心にした運動が求められています。

小森さんとの話し合いを通して考えてみましょう!

*筑波学院大学 会場案内
つくば市吾妻三丁目1番地
つくばエクスプレスつくば駅から徒歩7分



開催決定! 「暮らし見直し」第一弾

7/13 (土) 10時~13時 常総生協本部
京都の老舗お酢・飯尾醸造による

講習会
「お酢の上手な使い方」

~お酢には料理はもちろん、日常の暮らしに役立つ知恵がたくさんあります~
※詳しい内容は次週配布します。
申し込みはお電話でもお受け致します。



【5月度事業速報】

(共同購入)
利用高週6000円にもうひと頑張り! ゴールデンウィークの提出率は前年より大きくアップ。月間90%にあと一歩。

○加入25名 脱退83名 ○組合員数(5月末) 3,716人
○供給高 9,427万円(前年比93.5%、計画比103.4%)
○一人当利用高 5,765円(前年+467円)

週次	月・回	一人当利用高	(前年差)	提出率
週次の一人当利用高推移と注文提出率	5月1回	6,039円	+487	85.9%
	5月2回	5,579円	+667	88.1%
	5月3回	5,802円	+560	89.8%
	5月4回	5,662円	-92	90.8%
	5月5回	5,753円	+710	90.2%

(戸頭店) 供給高 317万円(前年比85.7%)